

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	「うめキャンプ村」ケビン改修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	佐伯市		
交付金事業実施場所	佐伯市宇目大字南田原		
交付金事業の概要		北川ダムに架かる橋のたもとに位置し、道の駅宇目が隣接している。キャンプ村内のケビンは、建築後20年を経過し、経年劣化による腐食や損傷が著しいため、改修のための調査設計に交付金を充当する。 (内容) ケビン18棟の改修に係る設計業務委託	
総事業費	2,451,600	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	2,451,600 2,451,600
交付金事業の成果目標	本市や大分県及び市内関係機関で策定している「味力全開！九州一・佐伯 ツーリズム重点戦略(以下、「ツーリズム重点戦略」)」の「周遊型観光推進拠点施設強化プログラム」に基づき、九州一広大な面積を有する本市に点在する多種多様な観光資源・観光施設の魅力アップに繋がる資源磨き、施設の整備・改修を通じて、地域独自の魅力を活かした地域密着型観光商品の拠点強化を図っており、今回、ケビンを改修(魅力アップ)することで、利用者の安全・安心の確立や入込客の増加が見込まれ、地域の活性化に繋がる。		
交付金事業の成果指標	ツーリズム重点戦略において、宿泊者数を策定時(平成25年度)から10%増の目標値を設定。 【参考】うめキャンプ村の宿泊者数 平成25年度…6,118人 平成26年度…5,503人 平成27年度…6,513人		
交付金事業の成果及び評価	宿泊者数を策定時(平成25年度)から10%増の目標値を設定していたが、繁忙期の9月に台風18号の影響もあり、利用客が伸びず目標達成には至らなかった。 【対応策】台風被害は、建物被害はなかったが、風評被害や道路状況を懸念し予約キャンセルが相次いだため、被害状況等の情報発信を強化する。 うめキャンプ村の宿泊者数 H25年度…6,118人 → H29年度…4,929人		
交付金事業の契約の概要			
		契約の目的	契約の方法等
委託料		指名競争入札	契約の相手方 ㈲御手洗設計
			契約金額 2,451,600
		計	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	
(備考)		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度該当なし	

(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称																		
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	「うめキャンプ村」空調設備整備事業																		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	佐伯市																			
交付金事業実施場所	佐伯市宇目大字南田原																			
交付金事業の概要		うめキャンプ村のケビンに設置しているエアコンは製造後15年を経過し、経年劣化による故障が相次いでいることから、更新のために交付金を充当する。 (事業量) ルームエアコン8基の購入																		
総事業費	999,648	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	900,000 0 900,000																	
交付金事業の成果目標	本市や大分県及び市内関係機関で策定している「味力全開！九州一・佐伯 ツーリズム重点戦略」に基づき、観光資源・観光施設の整備・改修等を通じて、地域独自の魅力を活かした地域密着型観光商品の拠点強化を図っている。うめキャンプ村のケビンに設置しているエアコンは経年劣化による故障が相次いでいるため、更新により施設の機能強化を行うことで、施設利用者等の増加による地域の活性化に繋げ、住民の福祉の向上を図る。																			
交付金事業の成果指標	ツーリズム重点戦略において、宿泊者数を策定時(平成25年度)から10%増の目標値を設定。 うめキャンプ村の宿泊者数 H25年度…6,118人 → H29年度 6,730人																			
交付金事業の成果及び評価	宿泊者数を策定時(平成25年度)から10%増の目標値を設定していたが、繁忙期の9月に台風18号の影響もあり、利用客が伸びず目標達成には至らなかった。 【対応策】台風被害は、建物被害はなかったが、風評被害や道路状況を懸念し予約キャンセルが相次いだため、被害状況等の情報発信を強化する。 うめキャンプ村の宿泊者数 H25年度…6,118人 → H29年度…4,929人																			
交付金事業の契約の概要		<table border="1"> <thead> <tr> <th>契約の目的</th> <th>契約の方法等</th> <th>契約の相手方</th> <th>契約金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>備品購入費</td> <td>指名競争入札</td> <td>(有)ひづめ家電</td> <td>999,648</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額	備品購入費	指名競争入札	(有)ひづめ家電	999,648						計		
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額																	
備品購入費	指名競争入札	(有)ひづめ家電	999,648																	
	計																			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無																		
		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度該当なし																		

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称